

寫眞週刊

編輯部報情閣内
第七十號・號五廿百第・日七十月七

昭和十七年七月十七日發行（星期一）第百五十五號





遺児を抱いて教壇に立つ

奥の戦石として名
 譽の戦死を遂げた勇士
 の未亡人百三十七名は
 子弟の調育に生涯を捧
 げようと亡き夫に誓つ
 て研鑽十餘ヶ月、今ぞ
 立派な教育者として晴
 れの卒業を目前に控へ
 た七月五日、靖國の社
 に神饗する夫に晴れの
 對面をした
 護國の幸と敬つてか
 ら相見のこと幾年月、
 ひたすら家門の名譽を
 守つて遺児や兩親をか
 ばひながら學業にいそ
 ばひながら學業にいそ
 らしんた勞苦こそに無い
 られて親しい晴れの得
 會である
 靖國の社頭に傾つき
 參拜する未亡人たちは
 こゝまで歩んできた過
 去をふりかへつて胸の
 やまざる思ひ、その耳に
 はやさしい夫の健氣な
 妻へ送る言葉がきこえ
 ることであらう

世界十一ヶ國製法特許
 帝國學士院化學會賞受領
 財團法人理化學研究所 製品
 ますく健康に...
 小粒で高單位・經濟價格の
 純ビタミンA・D養劑
 一月量六〇球二・〇〇
 三月量一八〇球五・五〇
 六月量三六〇球一〇・〇〇

理研 ビタミン三球
 球

版大・京東 店商置玉 社會式株 店理代總

遺児を抱いて
教壇に立つ

遺児になるかめまづ良き生徒にな
りませう。教壇からの質問に「ハイ」
と手を上げて答える姿。夫と安心して
下さぬ。名譽は守ります。



「先生、あそびましょ」授業が終へる。存
つく教へ子に導かれて扉上へ。出る。ハイ
「ワタシ」一連呼して先生へ突進する子
供たち。

この上の写真で名譽の断片を遺けた勇士の
亡人のため軍事保護院は同年の九月に東京
宮城、岐阜、兵庫、廣島、熊本の各女子師範學
校内に特設小學校教員養成所を、また全員の女
子高等師範學校内に幼稚園保育養成所を開設し
て、小學校教員養成所を併設して、おまし
たが百三十七名の生徒はいま、七月上旬から
中旬にかけて卒業します。

つて、夫が命を捧げた明倫聖業を承継いでく
る第二國民の指導にあたりませう。
卒業を間近に控へた東京女子師範學校内の養
成所では既に生徒が先生となつて附屬小學校で
授業の實習を行つておます。
けなげにも遺児を養ひ、家門の行實を教壇に
よつて守らうとする清らかな態度はそのまゝ、見
直に反映して教壇の雰囲気は暖かきうちに和
やかさがたゞよつておます。

「きれいな字でよくお出来になつておま
わ。巡回の授業もこの頃はうれしく樂にでき
る。ワタシ」と湧いてくるこの喜びを何んと
夫に傳へよう。





南の田植 東北から

農業復興移住労働班は、戦時下農村の農繁期の不足に對して、神奈川縣が試みたタイムリー・ヒトである。

神奈川縣の東部に全國有数の軍需工業地帯で農村の働き手を多数工場にとらわれてしまつたところでは、その農繁期の忙がしきはまつたく想像を通り越してゐる。然し、水田の整地と田植の仕事は、何としてもやらねばならぬ。そこで、農地復興政策にも反することになる。そこで、あられたのが、神奈川縣より農繁期が一月近く吹きつて早い秋田、山形、新潟の三縣から、田植をしへたお百姓さん（地後）に来てもらはうといふのがこの移住労働班の思ひつきである。

かういふ神奈川縣の頼みを快諾した各縣職業課と職業紹介所は、労働班を集められた約三百名の移住労働班は、六月下旬から續々と帝都上野驛經由、横濱に到着、こゝで五名一組に分けられて神奈川縣下の各村に振り分けられる。労賃は、男一日二圓三十錢、女一日一圓八十錢で、四週間の前後を縣が提供した共同宿舎で共同生活を、ミツチリと働らきぬくのである。

はじめはなか／＼話の通じない東北辯のマルクシと神奈川縣の百姓辯とのやりとりも、時局が生んだユーモラスな交際だ。共同作業で能率をあげる野良の仕事が済むと、ひと風呂浴びて夕食後、時々農會主催の座談會が開かれて、こゝ席上、東北と関東との農耕の仕方の違ひなどを見出し互ひに相手方の長を探るといつたやうに話はずきすそこには都會人のちよつと親けない親密で楽しい親睦がくりひろげられる。

1 初またき上野驛に山形からの先遣隊が到着した。目につくすすいさう農業移住労働班の大きな旗を掲げた神奈川縣関係者一同がプラトホームを出迎へてゐる。

2 ようこそと、横濱まで出向いてゐた村の農會員に案内されて農後部隊の一班は、農繁期の村に迎へ入れられる。

3・4 野良で精出すモンへ部隊に、こゝは東北の山奥とちがつて、海潮風がそよ／＼と吹き渡つてくささ。

5 さあ、農のこはんにしよう。村ちゆう田植に總動員でたいした物事も出来ないが、まあ人と食べて夕飯は打ちつろいで車座となつた運水の客と地主との間には茶料ながらも興味ある話のひび



り作麻蓖の校學



早く大きくなれ、わたしのひまわり。日も、雨も、風も、わたしのひまわりを育ててくれないか。みんなを長く育ててくれないか。わたしのひまわり。みんなを長く育ててくれないか。わたしのひまわり。みんなを長く育ててくれないか。



精密機械油、織物加工油、薬用等として重要なひまし油の輸入をなくするため、全国聯合小學校教員會及び愛國兒童協會では、今春から全国の小学生を動員、ひまし油の原料となるひまわりの栽培を奨励、ひまし油の自給自足を圖ることになった。

栽培の栽培には最も暖かい地が適当である。そして風通しと日當のよい所で、且つ風が強い植物であるから風當り強くない種を選ばなくてはならない。わが校では片上農園の一種をこれに當てた。農園の作業はすべて兒童の協働であるから種を播く前の土耕も六年の兒童が行った。打ち扱ふ銀々々には兒童の熱い愛國の精神がみなぎつてゐる。全體が深く耕されると、今度は一畝毎に直径八寸深さ五寸内外の穴を掘つて、基肥を施し、よく混合し、乾らけた土を元にかへした。基肥には堆肥や過酸化石灰・草木灰等が掛けられてゐるが都地としては用ひにくいのでわが校では完全肥料を用ひた。播種の方法は種子三粒づつを間隔約三寸位の正三角形に一寸の深さに播き、土をかけ、播付距離は約一平方メートル一株の割合にした。播種は一般に希望にみちた楽しい仕事ではあるが特に愛國心に燃えて、その成功を祈願した兒童は全く敬虔な氣持で行つた。

手人は極めて簡單である。最初播いた三粒の發芽の中から健全なものを一木を残し、他を伐りつて間引をする。六月の下旬になつて追肥を施した。追肥は硫酸三四匁を水二升に溶してこれを株根を離れて施すのである。この際、固まつた植付の土は薄く耕し、同時に根元に土寄せをすることが肝要である。水は餘り施さなくてもよいやうであるが、兒童は毎日自發的に水をやつてゐる。

かくしてわが校の蓖麻は今全く成長の一路を辿つてゐる。秋の收穫が少しでも國家のお役に立てば、兒童の喜びはどんなであらうか。満足な結果が一日も早く得られるやうにと、毎日ぐんぐん伸び行く蓖麻を見守つてゐる。

東京市小川尋常小學校 石田 伊 藏



種をまいてから百十日のひまわり、ひまわりの成熟した種子をひましといひます。機械に粉砕されたひましを入れたら、ひまし油がしぼり出ます。

今は戦時だ!!

古今未曾有の大事業が始まつて、はせ三年の歳月が流れた。國を擧げての戦ひに、日本は、そして私た國民は、どんな準備をせよしてきたか。國家の大目標の下、國民はあけて生力力の擧げに協力し、國內國外の將兵の慰問授養に努め、貯蓄を進め、異常な生産品回収など、幾多のめざましい活躍を演じてきた。この官民一致の協力こそ、困難な情勢のたゞ中に今日まで、一歩も敵の侵略を許さず、ひたすら國權の伸張をとり得た所以である。

しかし、私た國民は生戦三年を邁つて今一度、私たちの生活を反省する必要があるではないか。なるほど今日まで、わが國の新東洋建設の大事業は相當の成功を収めてはゐるが、それに最も遺憾なく、二私た國民は最も身近にある私た國民の生活はどうかあつたかを顧みなければならぬ。

それは、われわれにこれらの止しい道徳を教へ示すものである。

人と物の動員

戦時には、まづ兵器と武器がある。それには何よりも、人がいる。金がある。物がある。戦争が大きければ大きいほど、人も金も物も非常に必要な増して行く。平時でもさうであるが、戦時には、この人と金と物の三拍子が、どこにも差障りのないやうになく、進められるものではない。何故か。人の數には際限があ

る。兵隊として前線に送らねばならぬ。從つた數に上る武器、それを運ぶ糧食、兵隊のための衣服や食糧など、いはゆる軍需のための生活にも人がいる。さうなると人が足りない。力注ぎをこころにしなければならぬ。生産力の擧げである。人は足りないのだ。生産力の擧げは、人は足りないのだ。必要ならば、人を擧げないのだから、必要な方にはできるだけ選んで、忍びなき方面は極力きりつめねばならぬ。不利な不便はできやうが、戦争に勝つためには忍ばねばならぬことである。

次にいるのは金である。人を使ふにも物を買つて送るにも金がある。人や物が不足してくれば、金も不足する。三倍になるので、人と、機械、原料のための金も今までより倍計にかゝることになる。その歐洲戰の影響で物が入りにくくなり、物の不足はますます深刻なものが生じてくる。金が足りなくなると、政府では、そこで、お札の發行を増やせばいい、しかしお札が世の中に出すぎると、悪化

金の動員とインフレ防止

インフレが起つて、金の値が下り、物の値が上つて、をさまりがつた。低物價政策とか、九・一八物價停止とか、物の値を抑へたのは、こゝにある。しかし長期戦の途程にある今は、お札はますます多く發行せねばならぬ。しかも、それ世の中の中に餘りのさざり歩いては困る。何とかして一度民間に金は國に集まるやうにして、悪化インフレで國民が貧窮の苦しみ味ははなやうにせねばならぬ。貯蓄を、公債を買はせ、物の買取りを助い、たけが、お金を貯蓄や買取りの買入に廻せば、物を買ふことは少なくなり、物の値上りが助け、また不足した物の消費も少なくなつて、それだけ農村は軍需と外貨獲得のための輸出品に廻ることになる。

戦時生活を満喫するもの

かゝつて、大戦中には、前線ばかりでなく、後方の戦線も、人と物の不足にめづり必要な軍需を充足させ、外貨獲得のための戦争をせねばならぬことが判つてゐる。それに、人と物が足りないのだから、戦時生活は、戦時生活には無敵を徹底的に有して最低限度の生活に甘んじ、少しでも多く人と物を必要方面に集める心掛けが必要である。

ところが、この三年間の國民の生活をみてくると、さきのやうな良い方面ばかりは決してない。金の出廻りはよく、物が不足したといはれると、今まで恐ろしいものが恐ろしいだけ手に入れたかた一人ばかりでなく、猪も杓子も金のあるにまかせて買取りや買取りが始まつた。買取りは買取りをやる。買取りしと買取りの間には、當然買取りが始まるといふことになり、買取りは買取りをするために物價を停止したり、固定價格をおいたりしてゐることが、この間のために何にもならぬことになる。また金の不足にまかせて、物見違山を遊興や、一般に贅澤な風潮がひろまつてきた。こんなことを許して置いたのでは、眞面目に國家に協力し、買取り健全生活を打ち立てようとする人々は、かへつて生活に困り、馬鹿正直者に見られる。奢侈で、個人の利益だけに走るためには國家も何もないといふやうな態度が、生活が豊かであつたり、賢いといふやうな、忌むべき戦時道徳の程度が起らないとは断言できない。これでも日本人か。これも新東洋建設を志す日本人國民かといひたいやうなことがある。

（一）路、戦時生活

しかし、この三年間は決して許されてはならない。いはずとも語られずとも、ちつと日本の真

新らしい生活のために

奢侈贅澤品をやめませう

ドイツ興隆の陰に 婦人のこの節約

眞鍋良一

前世界大戦後今日までドイツの婦人の家庭生活は、どうであつたか...



ドイツ婦人は非常に節約を重んじている。それは前にも述べた通り...



四重皮に走る玩具です。次にその子の誕生日になると、よりよい玩具を買ってあげたいと、今度は玩具を買ってあげたいと、今度は玩具を買ってあげたいと...

次代國民の育て方(十四)

竹内茂代

ねばならぬ、それは貴方のお國の損失になる。とさういふので...

また、日本では、味、香、油、より、味、香、油、より...

この調子で、例を挙げたら限りがありません。要するに、同じ節儉でも、一人一人が...

Table with 4 columns: 牛乳, 蛋白質, 脂肪, 含水炭素. Rows for 人乳 and 牛乳.

人乳と牛乳の成分の差は別表のやうに人乳は蛋白質が少く、含水炭素が多いのです...

夏の牛乳の取扱い法 食品はすべて清潔の多いものほど腐敗の度が高いものです...

冷蔵庫に注意 乳屋は冷蔵庫車で配達しても、外においたり、不完全な冷蔵庫では冷えません...

天然養養と人工養養 天然養養(母乳、乳母乳)は消化され、乳児の腸胃を促し、乳児の腸胃を促し、乳児の腸胃を促し...



大いなる愛のため、ときどき健康診断を受けませう。發育のよい赤ちゃんは自らも健康に育つてくれます。

強く育てよ みにくいの爲に



「オギヤア」と可愛らしい響きがあるだけに、戦時日本の實情がよまぬ。それは新東亞建設の大業を次々に引継ぐかけがえない寶なのである。眞ら不詳、くびれた四肢、丸々と肥えた赤ちゃんに知すするおあさんたちは、自分たちが、どんなに尊い生命を担っているか、よく自覚せねばならない。

この可愛い、赤ちゃんを第二の國民として立派に育てあげてこそ、後の母に凱歌があげられる。

その母の尊い使命を守る一例。大阪では市の射入りで町會が先に立ち、町會のお母さんたちを集めては大切な赤ちゃんの健康診断や育児上についての講習會を開き、また澤山の子どもを育て上げたお母さんたちには名譽の子賞を與へて、後の人的資源の確保に萬全を期してゐる。

お母さんたちは健康な赤ちゃんを、健康に育てよう。お國の寶だ、立派に育てませう。



撮影 大阪市



八人の子供を立派に育て上げたお母さんは名譽の表彰を受けます。



坊やお利口ちゃん、一、二、三と手の運動、上手にやれば決して泣きません。

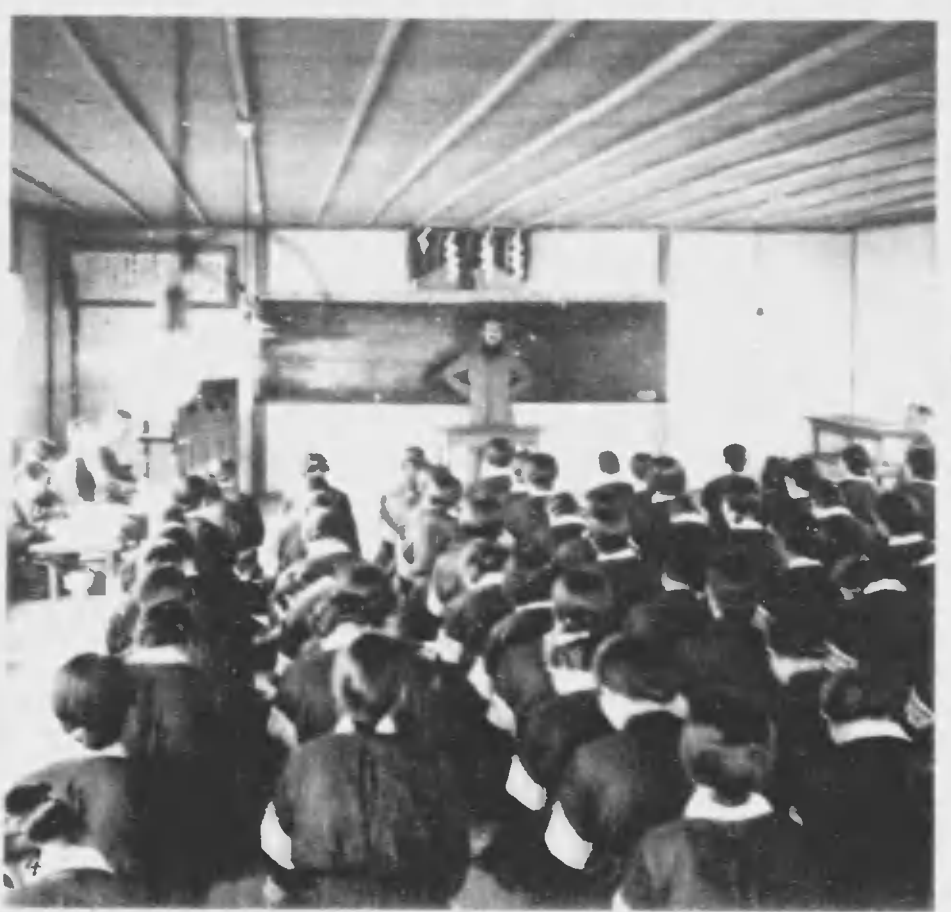


赤ちゃんを丈夫に育てるには適度の體操が必要です。子を持つお母さんたちへ人形で、赤ちゃん體操を演習してみせます。



満洲に渡る娘達

全園府女子青年團から二名づつ選抜され、満洲の女戦士として七月十日神戸発もてびてお丸で渡満した満洲建設勤務奉仕隊女子青年隊は、渡満に先立ち五日から九日まで茨城縣内原にある日本国民高等學校女子部の訓練所で激しい準備訓練をうけた。



八月十日、渡満の日が終つた。八月十日まで講習と學課、正午から午後まで、みんな整頓をして休養をとる。八月十日、渡満の日が終つた。八月十日まで講習と學課、正午から午後まで、みんな整頓をして休養をとる。八月十日、渡満の日が終つた。八月十日まで講習と學課、正午から午後まで、みんな整頓をして休養をとる。



1日、滿洲國旗を先頭に隊を中央にして堂々訓練所に入隊する女子青年隊
2心を固めて敬虔な朝の禮
3零利の作業。玉なす汗はすぐ乾いたが彼女たちはわき服も汗を運んで帰る
4日本國民高等學校校長加藤完治氏の講話
5訓練が終り、前哨前哨の時、彼女たちは故郷へ嬉しい便りのペンをとる



〇 ニューヨーク
萬博の日本デー
昨春開かれたニューヨークの萬博は歐洲の戦亂を他所に先頃再開され依然ニューヨーク市民の人氣を呼んでゐる。場内に一段と異常な放つ神祕遠りの日本館は今年に紀元二千六百年記念をテーマとして、六月一日、日本デーを期して華々しくデビューした。寫眞は日本館開きに際して挨拶をする若杉ニューヨーク総領事
シトラウスの祝典曲献納式
ドイツ樂壇の巨匠シトラウス、トウキョウで苦心の末、この記念作品「祝典曲」を六月一日、ベルリンの日本大使館で日獨文化關係者多數會同、トウキョウから來朝した、シトラウス氏（左）から、來朝大使館員に手交された。寫眞はこの作品は、今秋十一月、日獨兩國で同時上演大會が開かれる豫定である



〇 獨逸ハリに無血入城
北佛に侵襲、進軍中、パリに突入した獨逸軍は、六月十四日、パリに無血に入城した。寫眞は、獨逸軍がパリに入城する様子である。中央に、獨逸軍の先頭を導く将校が、馬に乗って進軍している。背景には、パリの有名な建築物が見える。

〇 獨逸巨頭ミュンヘン會談
フランスの降伏申出を契機として獨逸間に將來の緊密な打合せをなすべき歴史的なヒトラー・ムッソリーニ會談は、六月十日、ミュンヘンで開かれた。寫眞は、獨逸軍がパリに入城する様子である。中央に、獨逸軍の先頭を導く将校が、馬に乗って進軍している。背景には、パリの有名な建築物が見える。

〇 イタリア参戦に沸くベルリン市民
六月十日、イタリアは遂にドイツの側に立つて参戦した。この報は果然全世界に大きな波紋を描いたが、ドイツ國民は上段をあけて盟邦の奮起に欣喜作舞した。寫眞はベルリンのイタリア大使館バルコニーで民衆の歡呼に應ずるアルフイ、エリイ大使（右）とリッペンントロツプ獨外相（左）



写真週報 昭和十一年七月二十一日 東京新聞社



下痢の

吸着療法に アドソルビン

下痢諸症の療法剤としては炭末、白陶土等が使用されてきたが、これ等は多くの缺點を持つてゐる

アドソルビンはこの缺點を科学的に検討し、之を補足増強した結果非晶質珪酸と抱水珪酸アルミニウム鹽との複合物 ($Al_2O_3 \cdot 6SiO_2 \cdot XH_2O$) としたもので、下痢諸症に對しては對症療法と原因療法とを兼備し

- 胃消化を毫も障碍せず
- 強力なる吸着性を有し
- 服用容易且つ絶對無害性

の諸特長を有する理想的吸着療法剤として愛用を受けてゐる

下痢諸症 赤痢様疾患 小兒下痢
腸チフス 腸結核 吐瀉症等

25錠 ¥.45 100錠 ¥.35

東京・日本橋・室町 三共株式会社



内閣印刷局印刷發行

(別紙別冊・A4規格定価はさき大の請求)